

平成25年度営繕工事安全連絡会議(前期)

安全意識の向上のため実施受注者を集めて安全連絡会議を開催

建築工事の安全対策のため、工事受注者を集め、8月7日(水)に安全連絡会議を開催しました。受注者の事例発表として、大成建設、川北電気工業及び川崎設備工業から、それぞれ「H23岐阜地方・家庭裁判所庁舎建築工事の安全管理、H23愛知県警察学校生徒寮電気設備工事における災害防止対策について、H23愛知県警察学校生徒寮機械設備工事の社内・作業所における安全管理活動について発表頂き、工事中の他現場においても参考となる内容でした。

また、愛知労働局労働基準部安全課から、「第12次労働災害防止推進計画はじまる」の講話で、12年の労働災害については過去最少となったが、本年13年は多発傾向にあるとして墜落・転落防止など取組を強化する内容でした。

議題

- 現場における安全対策改善事例について
H23岐阜地方・家庭裁判所庁舎建築工事の安全管理
大成建設 現場代理人 岡本 浩成

H23愛知県警察学校生徒寮電気設備工事における災害防止対策について
川北電気工業 安全環境部 早水 浩一

H23愛知県警察学校生徒寮機械設備工事の社内・作業所における安全管理活動
川崎設備工業 現場代理人 前野 憲正
- H24年後期の安全パトロール結果報告
- 講話「第12次労働災害防止推進計画はじまる」
愛知労働局 労働基準部 安全課
大岩安全専門官

■参加者 工事受注者 25名



愛知労働局 講話



室長 あいさつ



大成建設 発表



川北電気工業 発表



川崎設備工業 発表